

答え

- ドリルやテストが終わったら、うしろの「がんばり表」にシールをはりましょう。
- まちがえたら、かならずやり直しましょう。「考え方」もよみ直しましょう。



おうちの方へ 日本国憲法の基本原則を知り、日本の政治が国民主権のもと、憲法にもとづいて行われていることを学びます。

➤1. わたしたちのくらしと政治① 1~2 ページ

ステップ1

- ①憲法 ②1946 ③5月3日
 ④基本的人権 ⑤平和主義 ⑥主権
 ⑦選挙 ⑧参政権 ⑨天皇 ⑩国事行為

ステップ2

- 1 (1)①× ②○ ③○
 (2)①国事行為 ②内閣
 2 (1)①平和主義 ②国民主権
 (2)①ア ②ウ ③イ

考え方 1 (1)①日本国憲法の公布は1946年11月3日です。
 2 (2)国民は①選挙によって議員を選びます。また、憲法の改正の際には②国民投票で自分の考えを表明します。

➤2. わたしたちのくらしと政治② 3~4 ページ

ステップ1

- ①基本的人権 ②平等 ③教育 ④働く
 ⑤税金 ⑥9 ⑦広島 ⑧もたない
 ⑨もちこませない ⑩非核三原則

ステップ2

- 1 (1)基本的人権②・③ 国民の義務①・④
 (2)ユニバーサルデザイン
 2 (1)①原子爆弾 ②広島 (2)9
 (3)自衛隊
 (4)もたない、つぐらない、もちこませない

考え方 1 (2)障がいのある人や高齢者にとっての生活のかべ（バリア）を取り除くことはバリアフリーといいます。

➤3. わたしたちのくらしと政治③ 5~6 ページ

ステップ1

- ①選挙 ②税金 ③国会 ④衆議院
 ⑤内閣 ⑥国務 ⑦裁判所 ⑧裁判員
 ⑨三権分立

ステップ2

- 1 (1)①衆議院 ②本会議
 (2)①税金 ②予算 ③内閣
 2 (1)①選挙 ②世論
 ③内閣総理大臣 ④憲法
 (2)三権分立

考え方 1 (1)国会では衆議院、参議院の両方の院でそれぞれ話し合いを行います。予算案は衆議院で先に話し合いますが、法律案は参議院が先に話し合うこともあります。
 2 (1)裁判所は、法律や政治が憲法に違反していないかどうかを調べる役割をになうことで、国会と内閣を監視しています。

➤4. わたしたちのくらしと政治④ 7~8 ページ

ステップ1

- ①市役所 ②選挙 ③議会 ④条例
 ⑤子育て ⑥税金 ⑦補助金 ⑧消費税

ステップ2

- 1 (1)①市議会 ②予算 ③市役所
 (2)①○ ②×
 2 (1)①税金 ②補助金
 (2)①○ ②○ ③×

考え方 2 (2)②予防接種のような、住民の健康を守る医療は、市（区町村）の仕事です。③法律をつくるのは国会の仕事です。

>5. わたしたちのくらしと政治⑤ 9~10 ページ

ステップ1

- ①災害対策本部 ②避難 ③国
④自衛隊 ⑤電気 ⑥復旧 ⑦復興
⑧ボランティア

ステップ2

- 1 ①東日本大震災 ②災害対策本部
③避難所 ④災害救助法 ⑤自衛隊
2 (1)復旧 (2)復興
(3)①市町村 ②国 (4)ボランティア

考え方 2 (3)被災地の復旧・復興の際には、県や市町村が、国がつくった法律や予算にもとづいて住民の願いや要望をかなえるための具体的な取り組みを行います。

>6. わたしたちのくらしと政治①~⑤ 11~12 ページ

- 1 (1)①平和主義 ②国民権
③基本的人権の尊重
(2)① (3)③
2 (1)①平等 ②学問 ③健康 ④裁判
(2)カ
3 (1)①㊦ ②㊩ ③㊦
(2)内閣総理大臣
(3)(例)裁判のまちがいを防ぎ、人権を守るため。
4 (1)①〇 ②〇 ③×
(2)①市役所 ②(市)議会

考え方 1 (3)①②は内閣の仕事です。④は国民が最高裁判所の裁判官について、その人でよいかどうかを審査するものです。
2 (2)国民の義務は、税を納めること、働くこと、子どもに教育を受けさせることの3つです。
3 (3)裁判で出た判決に不服がある場合、上級の裁判所にうったえると、3回まで裁判を受けることができます。これを三審制といいます。3回行うことで、裁判のまちがいを防ぎます。それによって人権が守られるため、この両方を書くようにしましょう。
4 (1)③国や県からの補助金も使っています。

おうちの方へ 古代日本の人々のくらしと、むらからくにながで、やがて天皇を中心とした政権が日本を治めるようになるまでを学びます。

>7. 日本の歴史① 13~14 ページ

ステップ1

- ①縄文 ②三内丸山 ③たて穴住居
④米 ⑤弥生 ⑥吉野ヶ里 ⑦堀
⑧豪族 ⑨くに ⑩卑弥呼

ステップ2

- 1 (1)①〇 ②〇 ③× ④〇
(2)縄文時代
2 (1)①むら ②豪族 ③くに
(2)倭 (3)邪馬台国

考え方 1 (1)写真は青森県にある三内丸山遺跡で、縄文時代の遺跡です。③米を高床倉庫に保存していたのは、弥生時代です。

>8. 日本の歴史② 15~16 ページ

ステップ1

- ①堺
②仁徳天皇陵古墳(大仙古墳)
③前方後円墳 ④はにわ
⑤大和朝廷(大和政権) ⑥大王
⑦九州 ⑧渡来人 ⑨漢字

ステップ2

- 1 (1)仁徳天皇陵古墳(大仙古墳) (2)㊩
(3)①墓 ②はにわ ③近畿
2 (1)渡来人 (2)㊩
(3)①× ②〇 ③〇

考え方 1 (2)仁徳天皇陵古墳は大阪府堺市にあります。図中の㊦は埼玉県の稲荷山古墳、㊩は熊本県の江田船山古墳です。この2つの古墳から、5世紀後半の同じ大王の名前が刻まれた鉄剣と鉄刀が出土したことから、このころの大和朝廷の勢力範囲がわかりました。
2 (2)㊩の土偶は縄文時代につくられた土製の人形です。

ステップ1

- ①天皇 ②聖徳太子 ③小野妹子
- ④冠位十二階 ⑤十七条の憲法
- ⑥法隆寺 ⑦中大兄皇子 ⑧大化の改新
- ⑨律令 ⑩稻

ステップ2

- 1 (1)十七条の憲法 (2)(例)天皇中心の政治。
 (3)①㊦ ②ア ③イ
- 2 (1)①蘇我氏 ②中臣鎌足 ③人民
 ④貴族
 (2)律令

考え方 ① (2)資料の第3条には、「天皇の命令には必ず従いなさい。」とあることから、天皇を中心とした政治を目指していたことがわかります。

(3)②聖徳太子は、中国の進んだ文化や制度を学ばせるために、小野妹子らを隋に送りました。これを遣隋使といいます。遣隋使とともに中国にわたった留学生や僧は、帰国後、大化の改新における改革で大きな役割を果たしました。

② (1)蘇我氏は有力な豪族で、聖徳太子の時代にはともに天皇を中心とする政治を目指していましたが、聖徳太子の死後、天皇をしのぐほどの力をもつようになりました。そのため、天皇の子だった中大兄皇子は、中臣鎌足とともに蘇我氏をたおして、改めて天皇を中心とした国づくりを進めました。

ステップ1

- ①平城京 ②聖武天皇 ③国分寺
- ④東大寺 ⑤大仏 ⑥行基 ⑦遣唐使
- ⑧正倉院 ⑨鑑真 ⑩唐招提寺

ステップ2

- 1 (1)①平城京 ②国分寺 (2)奈良県
 (3)行基 (4)仏教
- 2 (1)①○ ②× ③○
 (2)鑑真 (3)唐招提寺

考え方 ① (4)国分寺という寺を建てさせたり、大仏をつくらせたりしたということから、聖武天皇が仏教を重視していたことがわかります。

② (1)②正倉院には、西アジアから伝わったとされる品が納められていますが、これらはシルクロードを通過して中国に伝わったものを、遣唐使が持ち帰ったといわれています。

- ★ (1)①政治 ②税金 (2)非核三原則
 (3)①健康 ②文化的
- ★ (1)①国会 ②内閣
 (2)③ア ④ウ ⑤イ
- ★ (1)①—㊦ ②—イ ③—ア
 (2)①前方後円墳 ②ア
- ★ (1)② (2)大化の改新
 (3)①× ②○ ③○

考え方 ★ (1)国民主権は、国の政治のあり方を決める権利を国民がもつ、という原則です。国民全員で話し合いをすることはできないので、国の政治は国民の代表者である国会議員によって行われます。国民は選挙で自分の考えに近い国会議員を選ぶことによって政治に参加しています。

★ (2)内閣の長である内閣総理大臣は、国民の代表者が集まる国会が指名します。また、国会は内閣の政治の方針が適切ではないと判断した場合に不信任決議を出すことができます。一方で、内閣は衆議院を解散する権利をもちます。また、裁判所は国会がつくる法律や内閣の政治が憲法に違反していないかを判断する権利をもちます。このように3つの機関がおたがいの仕事を確かめ合うことで、権力の集中を防いでいます。

- ★ (2)②イ・ウは弥生時代の様子です。
- ★ (1)遣隋使、遣唐使は、中国の進んだ文化や政治制度を学ぶために送られました。
 (3)①は聖徳太子について述べた文です。

12. 日本の歴史⑤

23~24
ページ

ステップ1

- ①平安京 ②貴族 ③寝殿造 ④行事
⑤藤原 ⑥(藤原)道長 ⑦かな文字
⑧紫式部 ⑨枕草子

ステップ2

- 1 (1)藤原道長 (2)寝殿造
(3)①〇 ②〇 ③×
2 (1)大和絵 (2)紫式部 (3)清少納言
(4)かな文字 (5)①

- 考え方** 1 (1)資料の歌は、「この世はまるでわたしの世のようだ。もち月(満月)が欠けていないように、わたしの望みでかなわないものはない」という意味の歌で、藤原道長の力がいかに大きかったかを表しています。
(3)③兵士として都や九州の守りを固めることは、奈良時代の農民に課せられた役割です。
2 (5)1年を通して決まった時期に行われる行事を年中行事といいます。①~④はすべて平安時代に行われていた年中行事で、今に伝わるものですが、七五三は11月、端午の節句は5月、七草粥は1月の行事です。

13. 日本の歴史⑥

25~26
ページ

ステップ1

- ①武士 ②武芸 ③源氏 ④平清盛
⑤平治 ⑥太政大臣 ⑦宋 ⑧源頼朝
⑨壇ノ浦 ⑩征夷大將軍

ステップ2

- 1 (1)①× ②〇 ③〇
(2)①太政大臣 ②宋
2 (1)①ア ②ウ ③イ
(2)㊸ (3)征夷大將軍

- 考え方** 1 (1)①は平安時代の貴族の様子です。武士は、農村で農民に米を作らせて年貢として納めさせていました。
2 (1)①は鎌倉、②は壇ノ浦、③は京都について説明しています。

14. 日本の歴史⑦

27~28
ページ

ステップ1

- ①鎌倉幕府 ②御家人 ③ご恩 ④奉公
⑤執権 ⑥北条政子 ⑦元 ⑧北条時宗
⑨九州 ⑩てつはう

ステップ2

- 1 (1)①領地 ②ご恩 ③奉公
(2)北条政子 (3)執権
2 (1)元 (2)北条時宗
(3)①〇 ②× ③×

- 考え方** 1 (1)幕府(将軍)が御家人に領地の所有を認めたり、新たな領地をあたえたりすることをご恩、御家人が幕府のために戦うことを奉公といいます。奉公には、鎌倉や京都を守る役目もありました。
(2)1221年に朝廷が鎌倉幕府をたおそうとしたできごとを承久の乱といいます。
2 (3)②元軍は九州北部にせめてきました。九州には、元軍との戦いに備えてつくられた防壁が残っています。③元との戦いの後、十分な領地をあたえられなかった御家人たちは、幕府に不満をもつようになりました。

15. 日本の歴史①~⑦

29~30
ページ

- 1 (1)①ウ ②ア ③イ (2)③ (3)②
2 (1)①イ ②ウ ③ア (2)平城京
(3)ア
3 (1)寝殿造
(2)①平安 ②藤原道長
③かな文字 ④『源氏物語』
4 (1)イ (2)征夷大將軍 (3)ご恩と奉公
(4)ウ (5)ア

- 考え方** 1 (1)地図中の①は縄文時代、②は古墳時代、③は弥生時代の遺跡です。
(3)仏教や土木技術は古墳時代に渡来人が伝えました。
2 (3)イは聖徳太子、ウは中大兄皇子の政治です。
4 (4)ア源義経は壇ノ浦で平氏をほろぼした人物、㊸北条政子は源頼朝の妻です。

16. 日本の歴史⑧

31~32
ページ

ステップ1

- ①室町 ②足利義満あしかがよしみつ ③金閣 ④能のう
⑤世阿弥ぜあみ ⑥明 ⑦足利義政あしまただ ⑧銀閣ぎんかく
⑨書院造 ⑩雪舟せつしゅう

ステップ2

- 1 (1)①京都 ②足利義満 ③観阿弥
(2)㊸ (3)狂言
2 (1)雪舟 (2)書院造
(3)①× ②○ ③○

考え方 ① (2)隋は聖徳太子がかつやくしたころ、唐は飛鳥時代から平安時代、元は鎌倉時代のころの中国の国名です。

- 2 (3)①②足利義政が建てたのは銀閣で、銀閣のすぐそばにある東求堂は書院造でつくられています。③生け花は、かけ軸と同じく書院造の床の間をかざるためにさかんになりました。

17. 日本の歴史⑨

33~34
ページ

ステップ1

- ①戦国大名 ②鉄砲
③フランシスコ・ザビエル ④織田信長
⑤長篠 ⑥安土 ⑦楽市・楽座
⑧豊臣秀吉 ⑨検地けんち ⑩刀狩

ステップ2

- 1 (1)①鉄砲 ②キリスト教 ③桶狭間
④長篠
(2)(例)だれでも自由に商売ができるようになった。
2 (1)検地 (2)(例)身分の区別
(3)①× ②○ ③×

考え方 ① (2)それまで行われていた、商売を独占して行くことを禁止して、だれでも自由に商売ができるようにしました。

- 2 (2)検地と刀狩によって、農村に住み武器をもたない百姓と、城下町に住み武器をもつ武士という身分の区別がはっきりし、武士が支配する世の中になりました。
(3)①と③は織田信長についての説明です。

18. 日本の歴史⑩

35~36
ページ

ステップ1

- ①徳川家康 ②関ヶ原せきがはら ③譜代ふだい ④外様とさま
⑤豊臣 ⑥武家諸法度ぶけしよほつど ⑦徳川家光いえみつ
⑧参勤交代 ⑨江戸 ⑩費用

ステップ2

- 1 (1)①親藩 ②譜代 ③外様
(2)(例)江戸から遠くはなれた場所。
(3)関ヶ原の戦い
2 (1)武家諸法度 (2)徳川家光
(3)①江戸 ②子ども ③費用

考え方 ① (2)図では、③の大名は九州や東北に多く置かれています。③は関ヶ原の戦いよりあとに家来となった外様大名で、幕府に反発したときのことを考えて、江戸から遠くはなれた場所に置かれました。

- 2 (3)参勤交代にかかる費用はばく大だったため、幕府はそれらを大名に負担させることで、大名にお金をたくわえさせないようにしました。

19. 日本の歴史⑪

37~38
ページ

ステップ1

- ①武士 ②五人組 ③東南アジア
④日本町 ⑤キリスト ⑥島原
⑦オランダ ⑧鎖国こくこく ⑨琉球(王国)

ステップ2

- 1 ①武士 ②百姓 ③五人組
④年貢 ⑤刀
2 (1)①絵踏み ②キリスト教
(2)島原・天草一揆 (3)㊸・㊹

考え方 ① 江戸時代の社会は身分によって住む場所や仕事を決められ、その身分は親から子へと引きつがれていきました。

- 2 (1)絵はキリストなどの像がえがかれた板を踏ませて、キリスト教徒ではないことを確かめている様子です。
(3)㊸ポルトガルやスペインとの貿易は禁止されました。㊹東南アジアとの貿易がさかんだったのは、江戸時代の初めのころです。

20. 日本の歴史⑫

39~40
ページ

ステップ1

- ①町人 ②歌舞伎 ③浮世絵
④歌川広重 ⑤蘭学 ⑥杉田玄白
⑦解体新書 ⑧国学 ⑨本居宣長
⑩一揆

ステップ2

- 1 (1)浮世絵
(2)(例)版画として大量に刷られたから。
(3)ウ (4)町人 (5)大阪
2 ①—ウ ②—エ ③—ア
④—イ ⑤—オ

考え方 1 (1)(2)浮世絵とは、世の中（浮き世）のことを題材にした絵のことです。版画として大量に刷られたことで安く売られるようになり、人々の間に広まりました。(3)アは人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本をかいた人物、イは「富嶽三十六景」をえがいた人物、エは室町時代にすみ絵（水墨画）を大成させた人物です。

21. 日本の歴史⑬

41~42
ページ

ステップ1

- ①ペリー ②日米和親条約 ③薩摩藩
④徳川慶喜 ⑤五箇条の御誓文
⑥廃藩置県 ⑦富国強兵
⑧殖産興業 ⑨文明開化

ステップ2

- 1 (1)①開国 ②貿易 (2)あ・え
(3)五箇条の御誓文
2 (1)①廃藩置県 ②殖産興業 ③地租改正
(2)鉄道 (3)③

考え方 1 (2)イ対馬藩は江戸時代に朝鮮との貿易の窓口となった藩です。エ松前藩は江戸時代にアイヌの人々との交易を行っていた藩です。
2 (1)明治政府が行ったさまざまな改革を明治維新といいます。廃藩置県などのほかに、徴兵令や学制を出しました。

22. 日本の歴史⑭

43~44
ページ

ステップ1

- ①士族 ②西郷隆盛 ③西南戦争
④国会 ⑤自由民権運動 ⑥板垣退助
⑦伊藤博文 ⑧大日本帝国憲法 ⑨天皇
⑩25

ステップ2

- 1 (1)①国会 ②自由民権運動
(2)反乱：西南戦争 中心人物：西郷隆盛
(3)板垣退助
2 ①イ ②ウ ③ア ④オ ⑤エ

考え方 1 (2)西郷隆盛を中心とした西南戦争は、最大にして最後の士族の反乱で、徴兵令で集められた政府の軍隊によってしずめられました。これ以降、政府への反発などは言論で行われるようになりました。(3)板垣退助が、一部の人が動かす明治政府を批判し、議会（国会）を開いて国民の意見を聞いて政治をすべきだと主張したことから、自由民権運動が広まりました。

23. 日本の歴史⑧~⑭

45~46
ページ

- 1 ①エ ②イ ③オ ④ア ⑤ウ
2 (1)①徳川家光 ②参勤交代
(2)①朝鮮 ②琉球
③蘭学
3 (1)②→④→①→③ (完答)
(2)①う ②あ ③い ④え
4 (1)ドイツ (2)天皇
(3)①西南戦争 ②自由民権運動
③伊藤博文

考え方 2 (2)鎖国中も江戸幕府はオランダ・中国のほかに朝鮮・琉球・アイヌの人々と交易を行っていました。
3 (1)日本は日米和親条約で開国し、日米修好通商条約で貿易を始めました。国内が混乱して新しい政治をつくろうとする動きが高まり、徳川慶喜が政権を返したのち、明治新政府軍と旧幕府軍が戦いました。

24. 日本の歴史⑮

47~48
ページ

ステップ1

- ①ノルマントン号 ②領事裁判権
③改正 ④修好通商条約
⑤関税自主権 ⑥製糸 ⑦生糸
⑧陸奥宗光

ステップ2

- ① (1)日米修好通商条約 (2)領事裁判
(3)ノルマントン号事件 (4)岩倉使節団
(5)㊦
② ①製糸 ②軽工業 ③生糸 ④女性
⑤電灯

考え方 ① (4)不平等条約の改正が必要だと考えた明治政府は、その準備のためや、欧米の文化や産業、政治のしくみを学ぶために1871年に岩倉使節団を欧米に送りました。(5)㊦は薩摩藩出身で、さまざまな改革を進めた明治政府の中心人物、①は初代内閣総理大臣で大日本帝国憲法作成の中心となった人物、㊦は『学問のすゝめ』を書いた人物です。

② 生糸は江戸時代末期から日本の主な輸出品でした。明治政府によって官営の富岡製糸場がつけられると、機械による製糸業は日本の近代産業として大きく発展しました。また、綿糸も1880年代に大規模な紡績工場がつけられたのをきっかけに、重要な輸出品となりました。産業が発展する一方で、工場で長時間働かされる労働者の問題などが発生しました。

25. 日本の歴史⑯

49~50
ページ

ステップ1

- ①朝鮮 ②日清 ③台湾 ④ロシア
⑤満州 ⑥韓国併合 ⑦小村寿太郎
⑧八幡製鉄所 ⑨選挙権

ステップ2

- ① (1)㊦・㊧ (2)ロシア (3)㊦
(4)朝鮮(韓国)
② ①—㊦ ②—㊦ ③—㊦
④—㊦ ⑤—㊦

考え方 ① (3)㊦と謝野晶子は日露戦争で戦地にいる弟を思って「君死にたまふことなかれ」という詩を雑誌に発表しました。①は岩倉使節団に同行し、帰国後、女子教育に力をつくした人物です。㊦は日露戦争の日本海海戦でロシア艦隊を破った人物です。㊦は明治から大正にかけてかつやくした小説家です。

② ③産業の発達にともない、公害問題が発生するようになりました。栃木県の足尾銅山では、工場から出るけむりや、排水によって地域の農作物などに被害がでました。栃木県出身の衆議院議員の田中正造は、解決のために行動しました。

26. 日本の歴史⑮~⑯

51~52
ページ

- ★ (1)(例)おすめを天皇のきさきにした。
(2)㊦ (3)ご恩(と)奉公(の関係) (完答)
(4)㊦ (5)執権
★ ①○ ②× ③× ④× ⑤○
★ (1)①・③ (2)百姓 (3)平民
(4)②→③→①→④ (完答)
★ (1)①㊦ ②㊦ ③㊦ ④㊦
(2)③

考え方 ★ (1)藤原氏と平氏はともに自分のおすめを天皇のきさきにして、その子を天皇の位につけることで、朝廷で力をもちました。

★ ②室町幕府が最もさかえたのは、3代將軍足利義満のときです。③朝鮮に兵を送ったのは豊臣秀吉です。④楽市・楽座の政策を行ったのは織田信長です。

★ (4)①は1853年、②は1615年、③は1637~1638年、④は1863年のできごとです。

★ (1)①は富岡製糸場、②はノルマントン号事件、③は自由民権運動のときに広まった演説会の様子、④は日清戦争前の日本・中国・ロシアの関係を表した当時のまんがです。

27. 日本の歴史⑰

53~54
ページ

ステップ1

- ①昭和 ②満州 ③国際連盟
④日中戦争 ⑤ドイツ ⑥第二次世界大戦
⑦東南アジア ⑧アメリカ ⑨ハワイ
⑩太平洋戦争

ステップ2

- 1 (1)満州事変 (2)満州国
(3)(例)国際連盟を脱退した。
(4)ドイツ・イタリア
2 (1)ペキン(北京)
(2)①ドイツ ②ポーランド
(3)東南アジア (4)ハワイ

考え方 1 (1)満州は中国東北部の地域です。

日本は、日露戦争に勝利し、ロシアが満州にもっていた鉄道の権利などを獲得しました。その鉄道を管理する目的で満州にいた日本軍が、満州に勢力を広げるために起こしたのが満州事変です。

(3)満州事変後、中国はこれを日本の侵攻であるとして国際連盟にうったえました。国際連盟は調査の結果、日本軍の引き上げを求めました。これに反発した日本は、国際連盟を脱退しました。

28. 日本の歴史⑱

55~56
ページ

ステップ1

- ①配給 ②空襲 ③集団疎開 ④沖縄
⑤8 ⑥6 ⑦原子爆弾(原爆)
⑧ソ連(ソビエト連邦) ⑨15

ステップ2

- 1 (1)①○ ②× ③×
(2)空襲 (3)集団疎開
2 (1)8月6日:① 8月9日:②
(2)① (3)ソ連(ソビエト連邦)
(4)1945(年)8(月)15(日)

考え方 1 (1)②子どもも学校で戦争の訓練

を行い、③大学生も戦地に送られました。

- 2 地図中の⑦は東京、①は広島、②は長崎、④は沖縄です。

29. 日本の歴史⑲

57~58
ページ

ステップ1

- ①連合国軍 ②男女 ③日本国憲法
④国際連合 ⑤朝鮮
⑥サンフランシスコ平和条約 ⑦沖縄
⑧高度経済成長 ⑨オリンピック

ステップ2

- 1 (1)①連合国軍 ②日本国憲法 ③国民
④サンフランシスコ平和条約
(2)(例)女性に選挙権が認められたから。
2 (1)①国際連合
②オリンピック(・パラリンピック)
③沖縄
(2)高度経済成長 (3)ボランティア

考え方 1 (2)選挙権は、かつては一定の税金を納める男子のみに認められたものでした。

1925年の普通選挙法で財産制限がなくなり、25才以上のすべての男子に選挙権が認められました。戦後の民主化で女性にも選挙権が認められたことで、選挙権をもつ人の数は一気に増えました。

30. 日本の歴史⑳~㉑

59~60
ページ

- 1 (1)① (2)朝鮮 (3)八幡製鉄所
(4)満州 (5)韓国併合
2 (1)①② ②ア ③ウ (2)女性
(3)イ
3 (1)①国際連盟 ②満州国 ③真珠湾
④東南アジア
(2)②→①→④→③ (完答)
4 (1)サンフランシスコ平和条約
(2)国際連合
(3)①○ ②× ③○

考え方 2 (1)生糸は古くから輸出品の重要な地位をしめていました。

綿糸をつくる紡績業は1880年代から急速に発展し、1910年には原料である綿花が輸入品の第1位となっています。

- 4 (3)②戦後の世界はアメリカとソ連の対立が深まり、世界は2つに分断されていました。

おうちの方へ 日本とつながりの深い国々について学び、世界のさまざまな文化がわたしたちの身近にもあることを理解します。

31. 世界の国々と日本①

61~62
ページ

ステップ1

- ①中国 ②アメリカ ③多文化
④人口 ⑤渡来人 ⑥春節
⑦日系人 ⑧アマゾン

ステップ2

- 1 (1)①中国 ②アメリカ
(2)①㊦ ②㊦ ③㊦
2 (1)①× ②○ ③○ ④○
(2)①

考え方 ① (1)日本の貿易相手国第1位は輸入・輸出ともに中国です。(2020年時点)

② (1)①世界で最も人口が多いのは、2022年までは中国でした。2023年の調査では、これまで第2位だったインドが、世界1位になっています。

(2)①ブラジルのアマゾン川、②中国の春節の様子、③アメリカで生まれたハンバーガー店の写真です。

32. 世界の国々と日本②

63~64
ページ

ステップ1

- ①紛争 ②国際連合 ③持続可能
④SDGs ⑤ユニセフ ⑥自衛隊
⑦温暖化 ⑧砂漠 ⑨NGO

ステップ2

- 1 (1)国際連合 (2)①—㊦ ②—①
(3)国連平和維持活動(PKO) (4)NGO
2 (1)持続可能な開発目標(SDGs)
(2)①○ ②× ③○ ④○

考え方 ① (2)①ユニセフは国連児童基金のことで、子どもたちへの給食支援や薬、ワクチン接種など医療支援を行っています。

②ユネスコは国連教育科学文化機関といいます。世界遺産の登録や保護もユネスコが行っています。

② (2)①④地球温暖化は、大気中にある二酸化炭素などの温室効果ガスの量が増えすぎて、地球全体の温度が上がることです。二酸化炭素の量を増やさないと、地球温暖化をおさえるためには重要です。また、地球全体の気温が上がると、氷河などがとけて海面が今よりも高くなるため、海に少しずつ地帯がでてきます。②酸性雨の原因は大気汚染です。酸性の雨が降り、木などをからします。③プラスチックごみをエサと間違えて食べてしまったり、プラスチックごみが体にまきついて動けなくなったりして、死んでしまうことがあります。

33. 世界の国々と日本①~②

65~66
ページ

- 1 ①○ ②× ③× ④○ ⑤×
2 (1)①ブラジル ②中国 ③アメリカ
(2)㊦ (3)機械
3 (1)ユニセフ(国連児童基金) (2)㊦
(3)青年海外協力隊 (4)①平和 ②争い
4 (1)①㊦ ②㊦
(2)①持続可能 ②現在 ③未来

考え方 ① ①グラフでは、上位4か国がアジアの国です。中国、ベトナム、韓国、フィリピンを合計すると63.8%になります。

②日本人が多く住む海外の国では、上位5か国のうち、アジアの国は中国とタイで、合計13.8%になりますが、1位のアメリカが32.0%なので、アジアの国が多いとはいえません。③グラフではブラジルの方が6.8%います。ブラジルは南半球の国です。

② (3)③はアメリカの国旗です。アメリカは、農地が広大で、少ない人数でより多くの作業ができるように、大型機械を使った農業を行っています。

③ (2)㊦PKOは国連平和維持活動、①NGOは非政府組織、㊦ODAは政府開発援助です。

④ (1)①の写真は、南太平洋にあるツバルという国の様子です。国土が海に近い低地であるため、地球温暖化によって海面が上がると、国土がなくなるおそれがあります。

- ★ (1)① (2)法律 (3)選挙
(4)働く(義務)・税を納める(義務)
- ★ ①たて穴住居 ②米
③大和朝廷(大和政権)
④大化の改新 ⑤聖武天皇
- ★ (1)①—① ②—㊦ ③—㊥ ④—㊦
(2)④→②→③→① (完答)
- ★ (1)①㊥ ②㊦ ③① ④㊦
(2)②・④ (完答)

考え方 ★ (2)国会はただ1つの立法機関であるとして日本国憲法で定められています。法律をつくることのできるのは、国民によって選ばれた国会議員からなる国会だけです。(3)国民は、国の政治においても、地方の政治においても、自分の考えに近い議員を選挙で選ぶことで自分の意見を政治に反映させています。

★ ②米づくりが行われるようになると、共同作業の中でみなをまとめる指導者が現れ、身分の差が生まれました。また、水や土地などをめぐって争いが起こると、勝ったおらが負けたおらを従えて、やがてくができました。

★ (2)①～④のカードを時代で考えると、①は安土桃山時代、②は鎌倉時代、③は室町時代、④は平安時代です。

★ (1)①は平安時代につくられたかな文字、②は室町時代の書院造、③は聖武天皇の愛用品などを納めた正倉院、④は室町時代に雪舟が大成させたすみ絵(水墨画)です。㊥の『源氏物語』は、①のかな文字によって書かれた小説です。紫式部が書きました。②の書院造は銀閣と同じ敷地につくられた東求堂に見ることができます。③の正倉院は東大寺にあり、中国にわたった遣唐使がもち帰った品々が納められています。

【写真提供】
ColBase (https://colbase.nich.go.jp)/PIXTA/正倉院宝物/飛鳥園/アフロ/アマナイメーجز/国立国会図書館ウェブサイト/国連広報センター/堺市提供/三内丸山遺跡センター/時事通信フォト/提供慈照寺/ジャパンアーカイブズ/東京大学法学部附属明治新聞雑誌文庫/東大寺/徳川美術館所蔵 ©徳川美術館イメージアーカイブ/DNPartcom/便利堂/法隆寺/毎日新聞社提供/鹿苑寺 蔵

- ★ (1)武家諸法度 (2)㊠ (3)国学
(4)条約：日米和親条約
終わった政策：鎖国
- ★ ①× ②× ③○ ④○ ⑤×
- ★ (1)①㊠ ②㊥ ③㊦ ④㊦
(2)日本国憲法
- ★ (1)①㊠ 国名：中国
②㊦ 国名：アメリカ
③㊦ 国名：ブラジル (それぞれ完答)
(2)地球温暖化
(3)持続可能な開発目標 (SDGs)

考え方 ★ (2)㊦は朱印状をもった船で多くの日本人が東南アジアにわたった貿易で、年表中の①のころに行われていました。徳川家康のころの貿易です。㊠島原・天草一揆のあと、当時の将軍の徳川家光は、キリスト教の布教を行うポルトガルの船の来航を禁止したため、長崎で貿易ができるのは、中国とオランダのみでした。㊦日宋貿易の説明です。平清盛が行いました。

★ ①地租改正は政府の収入を安定させるために行った土地・税制改革です。政府の考えを全国に行きわたらせるために行ったのは廃藩置県です。②初代内閣総理大臣は伊藤博文です。⑤日本の近代産業は、製糸業、紡績業などの軽工業から発展しました。

★ (1)①日清戦争、②日露戦争、③日中戦争、④太平洋戦争の説明です。日本は、日清戦争に勝利して台湾を植民地とし、リャオトン半島を獲得しましたが、ロシアからリャオトン半島を清に返すようせまられました。これに従った日本は、ロシアと対立し、日露戦争になります。その後、日露戦争に勝利して得た満州の権利をさらに広げようとして日中戦争へ発展し、中国を支援するアメリカと対立しました。長引く戦争で資源不足におちいった日本が、東南アジアに進出すると、アメリカとの対立が深まり、日本の真珠湾攻撃で太平洋戦争が始まりました。